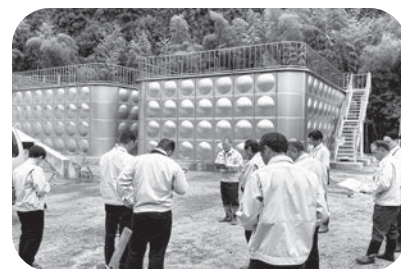


決算審査 特別委員会報告

令和6年度 決算をチェック！

令和6年度各会計の決算議案4件について、令和7年9月29日から10月1日までの3日間、各分科会で現地調査及び書面審査を実施しました。また、11月17日に決算審査特別委員会（全体会）を開催し、各分科会での審査内容の報告を行った後、令和7年12月定例会初日（12月2日）に、委員長から審査の概要と結果が報告され、いずれも認定しました。

このページでは、委員会での審査の一部をお知らせします。



アクアトピア水系の賑わい創出事業 （合併20周年記念事業）について

Q 事業実施による効果は？

A 来場者のアンケート結果において、SDGsへの理解が深まったとの回答が顕著に増えている。

また、日常生活の中でSDGsを意識して行動していると回答した割合も上昇傾向にあることから、単なる知識にとどまらず、日々の実践につなげようとする意識の醸成が着実に進んでいる。

小学校の修繕料について

Q 各小学校からの修繕要望に対し、どの程度対応できているのか？

A 小学校からの修繕要望は273件あり、そのうち142件の修繕を行っている。なお、修繕に当たっては要望調査に基づいて修繕箇所の確認を行い、消防設備など法令上、早急に直さなければいけないものや子どもたちへの危険性が高いものを優先して対応している。

地域観光・滞在コンテンツ創出事業及びサイクリング大会開催事業について

Q どのような成果があったのか？

A 地域観光・滞在コンテンツ創出事業においては、デジタルプラットフォームの開設が令和7年2月となったため、利用者数は少なかったものの、これまでにいしづちエリアで活躍する100名以上のかたがキャストとして登録している。

また、誘客促進・観光振興を目的としたいしづち山麓SWEETライドは年々参加者数が増加しており、令和6年度は申込者約700名のうち500名以上が市外からのエントリーで、関係人口の拡大に寄与していると考えている。

移住者住宅改修支援事業費補助金について

Q 令和6年度及び令和5年度の2か年において、決算額が予算額を大きく下回っているが、予算の積算は適切であったのか？

A 利用希望者に聞き取りを行った上で、必要な予算を計上しており、愛媛県と本市が2分の1ずつの補助を行っている。しかし、年度途中で県の予算が上限額に達したため、市も事業をやめざるをえない状況となり、結果として予算の執行ができなかった。

医療的ケア児者非常用電源装置等 購入費補助金について

Q 令和6年度の事業内容と実績は？

A 本補助金は、災害による停電や不測の電源供給困難時においても安定的に電源を確保し、医療的ケア児者の安心した避難支援などに寄与するため、福祉基金を財源として令和6年度から開始したもので、12件の申請があり、109万4,450円を交付した。